第1回 サステナブルテクノロジーセミナー

「求められるレアメタル回収技術とその背景」

一時期、中国のレアメタル輸出制限などで顕在化したレアメタル危機は、世界貿易機関(WTO)が中国の行動を規定違反と認定するなど現在は沈静化していますが、一方で将来的なレアメタル需要は世界的に増加し続けていくことが予想されています。

資源小国である我が国にとって、環境技術や高効率機器に不可欠なレアメタルが持つリスクを 緩和することは、今後の我が国の競争力を維持するためにも必要です。そのための一つの方法と して、製品に使用したレアメタルを回収し、再度資源として有効利用する資源循環が挙げられてい ます。

本セミナーでは、第1回として、産業技術総合研究所から大木達也研究グループ長をお招きして、戦略的都市鉱山プロジェクトやSUREコンソーシアムの話題をご提供頂きます。また、北陸の3大学からお招きした研究者のみなさまには、関連する研究をご紹介頂きます。

このような資源循環の一端をすでに担っている企業を始め、この分野にご興味のある企業や大学の研究者のみなさま、奮ってご参加下さい。

- 〇日時:平成26年12月18日(木)14:00-17:00
- 〇場所:金沢都ホテル 7F飛翔の間 (金沢市此花町 6-10)
- 〇プログラム(予定)
 - 1. 開会挨拶
 - 一般財団法人北陸産業活性化センター 専務理事 堂谷 芳範
 - 2. 基調講演「レアメタルリサイクルの課題と戦略的都市鉱山研究拠点の展開

~資源循環型社会を目指すSUREの取り組み~」

独立行政法人 産業技術総合研究所

リサイクル基盤技術研究グループ長・SURE コンソーシアム 会長 大木 達也 氏

3. 研究紹介

金沢大学 理工研究域物質化学系 教授 長谷川 浩 氏

「廃棄物中レアメタルの新しい化学的湿式回収法」

金沢工業大学 バイオ・化学部応用化学科 准教授 渡辺 雄二郎 氏

「ゼオライトの性能とレアメタル回収技術への展開」

福井大学 「地域イノベーション戦略支援プログラム」特命助教 岡田 敬志 氏

「溶融・分相技術を用いた希少金属のリサイクル」

- 4. 閉会挨拶
 - 一般財団法人北陸産業活性化センター 常務理事 北 伸弥
- 〇交流会(参加無料)
- 17:00より、交流会を開催致します。ご発表された研究者の皆様もご参加されますので、奮ってご参加下さい。

<申し込み先> 一般財団法人北陸産業活性化センター

FAX:076-264-3900

Mail: mail@hiac.or.jp

下記にご記入の上、FAXまたはメールで12月12日(金)までにお申し込み下さい。

1 1811年187 (47年177 (47年187 77年187 77年187 77年7 77年7 77年7 77年7		
企業•団体名		
ご連絡先	TEL:	
		(ご担当)
参加者氏名	部署·役職名	ご氏名
	部署•役職名	ご氏名
	部署·役職名	ご氏名

基調講演の講師のご紹介

大木達也氏

独立行政法人 産業技術総合研究所 リサイクル基盤技術研究グループ長

所属学会等

資源·素材学会、環境資源工学会、日本金属学会、廃棄物資源循環学会

日本紛体工業技術協会、RtoS 研究会、海洋資源・産業ラウンドテーブル、化学・産業イニシアチブ

産業技術連携推進会議 循環型社会研究会 会長

戦略的都市鉱山研究拠点 代表、SURE コンソーシアム 会長

研究テーマ

戦略的都市鉱山研究拠点(SURE)の構築

イージーセンシング技術を駆使した廃製品の自動解体技術

新しい物理選別装置・プロセスの開発

海底金属資源の開発のための物理選別技術

シンポジウムのご案内

2014 年 12 月 12 日 東京・イイノホール(内幸町)にて「SURE コンソーシアム設立記念シンポジウム」

一戦略的都市鉱山が拓く日本の資源循環の未来ー

(参加費無料)を開催いたします。下記よりお申込受付中です。

http://unit.aist.go.jp/emtech-ri/sure/index.html



^{*}お申込みいただいた個人情報につきましては当セミナー以外には使用いたしません。